



# 島根県立農林大学校 特別集中講義

農業経営者として必要な知識や技術を  
基礎から最新分野までテーマ毎に集中  
的に学ぶことができる全6講座  
※講座毎のお申し込みも可能です



## ◆マーケティング講座(計4日間)

<8月~10月>

儲ける農業経営のために必要不可欠であるマーケティングの考え方や、市場出荷・個別販売等それぞれの流通チャネルの特徴を学び、販路拡大に向けた知識とスキルを身に付けることを目指します。

## ◆農業簿記入門講座(計4日間)

<11月>

簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成などを学び、青色申告を自らできるよう農業簿記検定3級程度の知識習得を目指します。

## ◆農業簿記発展講座(計4日間)

<12月>

基本的な財務諸表の作成ができる水準から、自身で財務諸表を読み取り経営改善につなげるための財務分析や会計管理できる水準への簿記スキルのステップアップを目指す講座です。

## ◆マネジメントスキル講座(計5日間)

<12月~1月>

GAPの考え方や労務管理、人材育成の手法などを学び、農場のマネジメントに対する理解を深めるための講座を実施します。

## ◆農業基礎知識講座(計4日間)

<2月>

農業生産で基本となる「土壌」「肥料」「農薬」「農業機械」について、各1日ずつ座学を通じて、初歩的な内容から農業者が知っておくべき基礎知識まで幅広い知識習得のため講座を行います。

## ◆経営革新講座(計4日間)

<2月~3月>

「スマート農業」、「六次産業化」についての講座を行い、中長期的な経営発展に向けた気づきを得ることを目指します。



## ■ マーケティング講座

儲ける農業経営のために必要不可欠であるマーケティングの考え方や、市場出荷・個別販売等それぞれの流通チャネルの特徴を学び、販路拡大に向けた知識とスキルを身に付けることを目指します。

マーケティング入門	まず基本となるマーケティングの理論や用語についての知識を習得する他、先進事例に基づき農業分野でのマーケティングの考え方の活用手法や必要性を学ぶ。	大阪経済大学 情報社会学部 教授 山本 公平 氏	8月26日 (水)
農産物流通の仕組み	市場流通などの流通機能概略や近年の流通チャネルの変化などを学び、農業経営者として実務で活用できる知識の取得を目指す。	株式会社花三 山口 敦寛 氏	9月30日 (水)
農産物の販路拡大に向けて	農産物販売において流通業者や実需者側から求められる点を理解し、新規就農者が販路拡大をするために取るべき情報発信や営業の手法などのテクニックを学ぶ。	1031ビジネスコンサルティング 代表 石本 和治 氏	10月7日 (水)
		株式会社 博報堂D Yメディアパートナーズ 中島 慶人 氏	10月14日 (水)

## ■ 農業簿記入門講座

簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成などを学び、青色申告を自らできるよう農業簿記検定3級程度の知識習得を目指します。

農業簿記 (導入)	簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成など、農業簿記検定3級程度の知識習得を目指す。	専門学校等 非常勤講師 鐘築 司 氏	11月4日 (水)
農業簿記 (基礎)	簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成など、農業簿記検定3級程度の知識習得を目指す。	専門学校等 非常勤講師 鐘築 司 氏	11月11日 (水)
農業簿記 (演習)	簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成など、農業簿記検定3級程度の知識習得を目指す。	専門学校等 非常勤講師 鐘築 司 氏	11月18日 (水)
農業簿記 (復習)	簿記の基本的な仕訳から農業特有の勘定科目、決算処理、財務諸表の作成など、農業簿記検定3級程度の知識習得を目指す。	専門学校等 非常勤講師 鐘築 司 氏	11月25日 (水)

## ■ 農業簿記発展講座

基本的な財務諸表の作成ができる水準から、自身で財務諸表を読み取り経営改善につなげるための財務分析や会計管理できる水準への簿記スキルのステップアップを目指す講座です。

会計管理とファイナンス	農業経営を数字で分析・把握し、金融機関等に資金調達に向けた説明が適格に行える会計管理技術を習得する。(農業簿記の基本知識が前提)	原田公認会計士・税理士事務所 原田 佑嗣 氏	12月2日 (水) 12月3日 (木)
経営と税制	経営者として理解しておくべき税制 (消費税・社会保険など) の知識を身につける。	原田公認会計士・税理士事務所 原田 佑嗣 氏	12月16日 (水) 12月17日 (木)

## ■ マネジメントスキル講座

GAPの考え方や労務管理、人材育成の手法などを学び、農場のマネジメントに対する理解を深めるための講座を実施します。

農業における リスク管理	農業生産における食品安全のリスクに対し、GAPの考え方に基つきどのように対応していくのか、リスク管理手法について習得する。	株式会社 ファーム・アライアンス・マネジメント 代表取締役 松本 武 氏	12月22日(水) 12月23日(木)
農業での労務管理	雇用を始めるにあたっての入門として、人材確保しやすい労働環境を構築していく労務管理の基本や労働関係法規の基礎知識を学ぶ。	橋本将詞社会保険労務士事務所 橋本 将詞 氏	1月13日(水)
コーチング	雇用者の実力を十分に引き出したり、課題を円滑に把握し、改善に向けた指示等を出すための手法を習得する。	ホライズンコンサルティンググループ 株式会社 代表取締役 庄司和弘 氏	1月22日(金)
経営者としての 法知識	経営者として理解しておくべき法律知識（民法に基づく契約の概念や法制度からみる法人化の流れ等）の知識を身につける。	橋本将詞社会保険労務士事務所 橋本 将詞 氏	1月27日(水)

## ■ 農業基礎知識講座

農業生産で基本となる「土壌」「肥料」「農薬」「農業機械」について、各1日ずつ座学を通じて、初歩的な内容から農業者が知っておくべき基礎知識まで幅広い知識習得のため講座を行います。

土壌・肥料・農薬	農業生産の基本となる土壌・肥料・農薬についての基礎知識を学ぶ。	株式会社オーガニックワン 鈴木 健太郎 氏	2月2日(火) 2月3日(水) 2月4日(木)
農業機械	農作業安全、農機の仕組みやメンテナンス方法、経営面積に応じた適切な農業機械の選択など、農業機械についての基礎知識を学ぶ。	島根県立農林大学校 講師 西島勲 氏	2月10日(水)

## ■ 経営革新講座

「スマート農業」、「六次産業化」についての講座を行い、中長期的な経営発展に向けた気づきを得ることを目指します。

スマート農業	普及が進みつつあるスマート農業技術の活用方法から、研究が進む最新の新技术についてスマート農業全般について幅広い知識を身につける。	デジタルハリウッド大学 教授 太場次一 氏	2月17日(水) 2月18日(木)
6次産業化の基礎	6次産業化や食品加工を始める前に知っておくべき各種法規や衛生管理などの基礎知識を学ぶ。その他、6次産業化へのヒントを得ることを目的に先進事例学習を行う。	ベジフルコミュニティいばらき 代表 田野島 万由子 氏	3月3日(水) 3月4日(木)

## ■ 募集要項

### 1. 受講料

無料

※「農業簿記入門講座」のみテキスト代(2,860円)実費負担あり

### 2. 対象者

・県内で自営就農・雇用就農をされている方

・自営就農・雇用就農に向けて研修中の方

※家庭菜園、趣味の花づくり、庭先果樹などの方は受講不可

※本講座は農林大学校のカリキュラムの一部としても実施し、本校学生も受講します。



### 3. 募集定員

各講座10名程度

### 4. 研修時間

10:30～16:40（途中昼休憩等あり）

・1限目/10:30～12:00, 2限目/13:20～14:50, 3限目/15:10～16:40

・1日3コマ 計4時間30分（1コマ=90分）



### 5. 研修会場

島根県立農林大学校

〒699-2211 島根県大田市波根町970-1

## ■ 申込方法

別紙受講申込書をFAX・メール・電話のいずれかでお申し込みください。

申込み締切日：7月10日(金)

※Faxは添書不要です

## ■ 主催

島根県立農林大学校

〒699-2211 島根県大田市波根町970-1

TEL:0854-85-7012 (8:30～17:00)

## お問合せ・お申込み

株式会社パソナ

農業経営者養成事業運営事務局

☎ 0852-31-3438

(平日 9:00～17:30)

☎ 0852-31-3439

✉ p.matsue@pasona.co.jp

〒690-0003 松江市朝日町477-17 松江SUNビル 3F

# 農林大学校特別集中講義 受講申込書

申込締切  
7/10(金)

申込記入枠の下にある「個人情報の取り扱いについて」をご確認の上、同意いただけましたら、必要事項を記入し FAX・メール・電話のいずれかでお申し込みください。  
※全てご記入いただきますようお願い致します。  
※Faxは添書不要です。

申し込み日	年 月 日	事務局使用欄	
申込講座 ※該当箇所を選択・ご記入ください	マーケティング・農業簿記入門・農業簿記発展・マネジメントスキル・農業基礎知識・経営革新		
(フリガナ) 氏名	生年月日	西暦 年 月 日	性別
現住所	〒 市・郡 町・村 丁目・番地		
電話番号	※基本的に平日昼間に連絡が取れる連絡先をご記入ください 自宅・勤務先・携帯		
メールアドレス			
資料送付先住所	※現住所以外を送付希望先とされる場合はご記入ください 自宅・勤務先		
就農開始年月	※研修中の方は研修開始年月をご記入ください 年 月		
就農形態 ※該当箇所を選択・ご記入ください	自営・雇用・研修・親元・その他( )		
	経営・勤務・研修先の法人・団体名:( )		
経営・担当内容	主な栽培品目・経営規模 ※雇用就農、研修の場合は主に担当している栽培品目・業務をご記入ください		
申し込み動機	※申し込みの動機や意気込みをご記入ください		

個人情報の取扱いについて  
株式会社パソナ(以下、「当社」といいます)は、当社が鳥根県から委託した「しまねアグリビジネス実践スクール運営業務」(以下、「本事業」といいます)に伴い取得する個人情報を以下の通り取扱いします。

- 利用目的について  
ご提供いただいた個人情報は、本事業に係る研修の申込み受付、本事業への参加促進のための連絡、本事業に係る保険手続きその他の管理、本事業に関連する当社事業に関する資料の送付提供、お高せいただいたお問合せ・お申込み・ご意見などの受付・回答・管理、当社及び鳥根県その他の自治体が開催するイベント・セミナーのご案内、統計データの作成、ホームページ、Facebook等ソーシャルメディアなど人の写真の掲載等のために利用します。
- 第三者提供について  
ご提供いただいた個人情報は、以下の通り第三者に提供いたします。  
提供する項目：参加申込書に記載の個人情報  
提供を受ける者又は受ける者の組織の種類及び属性：鳥根県、株式会社パソナ関係者、及び、本事業に係る業務実施主体者  
提供の目的：本事業の実施・運営、事務業務、ホームページ、Facebook等ソーシャルメディアなど人の写真の掲載  
提供方法：電子データの電子メール又はシステムを使用した送信もしくは紙媒体による。
- 外部委託について  
当社が定める個人情報保護体制の水準を満たす委託先に個人情報を委託する場合があります。

4. 個人情報の任意性について  
個人情報を提供していただくことは任意によるもので、何ら強制するものではありません。ただし、個人情報を提供いただけない場合には、利用目的に記載された事項をご利用できないことをご了承ください。

5. 個人情報の開示、訂正、削除について  
個人情報保護法に基づき、利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止(以下、「開示等」という)について当社は、下記の相談、苦情窓口に対応いたします。開示等のご依頼に際しては、ご本人確認とご請求内容等が必要となりますので、当社所定の必要書類にご記入のうえお申出いただきます。また、次のいずれかに該当する場合には、開示等の対象になりません。

- \* 法令又は当社の諸規則に違反する行為の調査に関わる情報
- \* 本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害する恐れがある場合
- \* 当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼす恐れがある場合
- \* 他の法令に違反することとなる場合

6. 個人情報のお問合せ窓口  
相談、苦情については、当社パソナ・松江 支店長宛てに文書でお申し出下さい。  
株式会社パソナ パソナ・松江  
鳥根県松江市朝日町477-17 松江SUNITE 43F(〒690-0003) 電話番号：0852-31-3438  
個人情報保護管理者 株式会社パソナ 常務執行役員 E-MAIL：privacy@pasona.co.jp